

2017（平成29）年度入試 神戸親和女子大学 学部外国人留学生 入学試験要項

1 趣旨

国際化が進む中で、大学教育においても真に国際社会に貢献できる人材の育成が求められています。異文化を理解し、他国の人々と交流できる人間の育成のために、また学生相互の交流と理解を深め、教育の活性化を図ることを目的とし、留学生の受け入れを行います。

2 募集学部・学科および募集人員

文学部・総合文化学科 前期日程 3名、後期日程 2名
発達教育学部・心理学科 前期日程、後期日程ともに若干名

(注1) 2017年度入試では、発達教育学部・児童教育学科、福祉臨床学科、ジュニアスポーツ教育学科の募集は行いません。

(注2) 合格者が募集人員を充足しない場合もあります。

3 出願資格

以下の（1）または（2）および（3）・（4）の要件を満たす女子

- （1）外国籍を有し、外国において通常の12年の課程による学校教育を修了した者もしくは修了見込みの者で、入学時に満18歳に達している者。
- （2）外国籍を有し、外国において、高等学校に対応する学校の課程（その修了者が当該外国の学校教育における11年以上の課程を修了したとされるものであることその他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る。）で文部科学大臣が別に指定したものを修了した者。
- （3）受験する時点で、すでに「就学」もしくは「留学」の資格で在留している者、または、入学許可書が発行されてから40日以内に在留資格を「留学」に変更できる者。
※変更できない場合には、入学許可を取り消す。
- （4）出願時において、2015年度および2016年度実施の日本留学試験の「日本語」を受験し、聴解・聴読解および読解の合計得点が「220点」以上の者。あるいは、2015年度および2016年度実施の「日本語能力試験」の「N2レベル」を合格した者。または、上記の成績を満たしていない受験者であっても同等の日本語能力を有するものとして日本語学校の推薦を受けた者。

4 日程

出願締切日はすべて、出願書類の提出期限です（締切日消印有効）。
出願期間内にインターネットにて出願登録し、入学検定料払込を済ませ、出願書類を簡易書留速達郵便で郵送してください。

出願期間（締切日消印有効）		試験日	試験場	可否通知発送日	入学金・授業料等納付金納付期限
前期日程	10月3日(月)～10月11日(火)	10月15日(土)	本学 (鈴蘭台キャンパス)	10月21日(金)	11月18日(金)
後期日程	2017（平成29）年 2月1日(水)～2月13日(月)	2月18日(土)		2月24日(金)	3月10日(金)

5 選抜方法・試験時間割

「書類審査」および「面接」の総合評価により合否判定する。[前記③出願資格(4)の日本語能力に関する日本語資格を満たしておらず、日本語学校の推薦を受けた受験者については、「書類審査」「小論文」と「面接」の総合評価により合否判定を行う。]

(面接と小論文は日本語によることとし、日本語運用能力をみる)

- (1) 面接…所要時間は一人あたり約15～20分(個別または集団面接) [100点]
- (2) 小論文…与えられた課題について800字程度にまとめる。(90分) [100点]

日本語能力に関する日本語資格を満たしている者は「小論文」を免除します。

〔注〕面接では、課題や文献等を読ませ、回答させる口頭試問を行うこともあります。

◆面接のみの受験者

集 合	11:10
面 接	11:30～ (注)

(注) 出願状況によっては、面接の開始時間を早める場合があります。

◆小論文と面接の受験者

集 合	9:10
小論文	9:30～11:00
面 接	11:30～

6 出願書類 提出は、出願期間内(締切日消印有効)に「簡易書留速達郵便」で郵送してください。

出願書類は、下記のいずれかの方法で入手してください。

①本学HP (<http://www.kobe-shinwa.ac.jp/>) または、「e 出願」ページから必要な書類をダウンロードし、印刷する。**ダウンロード**の記載がある書類がダウンロード可能な書類です。

②アドミッションセンターに電話で直接問い合わせ、必要な書類を請求する。

出願書類は、すべて志願者本人が記入すること〔(5)、(6)該当者のみを除く〕。記入の際は黒のボールペンを使用してください(ただし、消せるボールペンは不可)。

(1) 写真1枚

提出前3ヵ月以内に撮影したもの(上半身無帽で正面から撮影、タテ4cm×ヨコ3cm、モノクロでも可)

(2) 自己経歴書〔様式留1〕(本学所定の書式) **ダウンロード**

必要事項を記入してください。

(3) 学業経歴書〔様式留2〕(本学所定の書式) **ダウンロード**

必要事項を記入してください。

(4) 日本への入国歴について〔様式留3〕(本学所定の書式) **ダウンロード**

必要事項を記入してください。

(5) 推薦書〔様式留4〕(本学所定の書式) **ダウンロード**

必要事項を、出願者の出身または在籍する日本語学校・専門学校などの教育機関が、記入してください。

(6) 日本語能力に関する推薦書〔該当者のみ〕(様式留5) (本学所定の書式) **ダウンロード**

出願資格(4)に定める日本留学試験あるいは日本語能力試験の成績を満たさない場合、在籍する日本語学校・専門学校などの教育機関が、同等の日本語能力があると認めた場合に記入してください。

〔前記③出願資格(4)の日本語学校の推薦を受けた者で、日本語能力を証明するものがある場合は提出すること〕

(7) 卒業証明書 母国の出身学校長が証明したもの(コピー不可、提出前3ヵ月以内に作成されたもの)

(8) 成績証明書 母国の出身学校長が証明したもの(コピー不可、提出前3ヵ月以内に作成されたもの)

※現在日本語学校および専門学校または大学(短期大学も含む)に在学している者は、母国の成績証明書に加え、現在在籍している学校の学校長が証明し、厳封した成績証明書(該当者のみ提出)も添付してください。

(9) 在籍の日本語学校および専門学校の出席日数が記載されている書類(卒業〔見込〕・成績証明書に記載していただいても結構です)。

(10) 次のうち、いずれかの書類を提出してください(いずれも原本のみ可。原本は試験当日返却します)。

・2015年度および2016年度日本留学試験「日本語」の成績通知書の原本(聴解・聴読解および読解の合計得点が「220点」以上)

・2015年度および2016年度日本語能力試験(「N1レベル」または「N2レベル」)の合否結果通知書または日本語能力認定書(財団法人日本国際教育支援協会が発行したもの)の原本

(11) 身分証明書 パスポートの写し〔・顔写真・氏名等記載箇所〕(A4サイズ用紙にコピーのこと)を添付してください。

(12) 外国人登録証明書または在留カード(両面の写し) 日本に3ヵ月以上滞在している者は添付してください。

〔注〕(1) 出願する書類が日本語または英文以外の場合は、日本語または英文に翻訳したものを添付してください。

(2) (2)「自己経歴書」(3)「学業経歴書」(4)「日本への入国歴について」(5)「推薦書」(6)「日本語能力に関する推薦書」は本学所定の書式を使用してください。必要な方は上記の方法で入手してください。

(3) (7)「卒業証明書」(8)「成績証明書」は提出前3ヵ月以内に作成されたものに限ります。

7 入学検定料

15,000円

入学検定料は、「e出願」ページから出願登録後、登録時に指定した金融機関ATM【Pay-easy】、取り扱い可能なコンビニエンスストア、各種クレジットカード、ネットバンキング【Pay-easy】から振り込んでください。詳しくは「e出願マニュアル」で確認してください。

8 出願について

入学試験の出願は、すべてインターネットを利用して行います。

(1) 出願の流れ

① 事前準備 → ② 「e出願」のページで出願登録 → ③ 入学検定料の支払い → ④ 必要な書類の郵送
出願書類を事前にダウンロードし、用意してください。

出願をする際は「e出願マニュアル」を参照して、出願手続を行ってください。インターネットの環境が整っていない場合は、代行入力等のサービスを用意しています。詳細は「e出願マニュアル」で必ず確認してください。

(2) 出願上の注意

- ① 本学が定める出願期間内に申請手続きを完了してください。出願書類は、特に指定がない場合は、必ず出願者本人が記入してください（出願者本人が記入する書類を出願者以外の者が記入した場合は、出願を無効とします）。そして、必要な書類を揃えて「e出願マニュアル」に綴じ込みの封筒もしくは市販の角2封筒に入れ、「簡易書留速達郵便」で投函してください。書類の不備（記入等のもれ）や不足がある場合には出願を認めない（受験票を発行できない）場合があります。
- ② 出願を受理した後、受験票を発行し出願者本人に送付します。試験日の2日前になっても受験票が届かない場合には、アドミッションセンターにご連絡ください。
- ③ 一旦受理した出願書類および入学検定料は、理由の如何を問わず返却できません。
- ④ 身体に障がいがある方で、受験および就学の際、特別な配慮が必要な場合は、出願開始1ヵ月前までにアドミッションセンターに申し出てください。障がいの種類や程度によっては事前に面談を実施する場合があります。なお、事前確認および面談のため、必要に応じて健康診断書の提出を求める場合があります。
- ⑤ 受験者の個人情報、入試関係書類、本学関連情報送付のみに使用します。本人の承諾なしに第三者へ提供することはしません。

9 入学試験についての注意

(1) 試験当日の持参物

- ① 受験票（受験票に記載している注意事項をよく確認してください。）
- ② 筆記具（HBの黒鉛筆、消しゴム、鉛筆削り〈電動式・大型のもの・ナイフ類を除く〉）
- ③ 時計（アラーム、電卓などの機能は使用できません。）
その他、机上におけるものは、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけ取り出したもの）、目薬です。特に許可がない場合、これら以外のものを置くことはできません。

(2) 集合時間・場所

- ① 集合時間については、受験票（出願者本人宛に送付します）にて案内します（出願者によって、時間が異なります）。時間に間に合うように集合してください。
- ② 集合場所や試験教室は、試験当日に本学1号館付近に掲示でお知らせします。

(3) 受験上の注意

- ① 事前に指示された集合時間に間に合うように、試験場に集合してください。各自、試験教室や集合教室を確認し、入室・着席してください。学内への入構は、8時30分から可能です。
- ② 小論文を課している受験者については、試験開始後20分以内の遅刻に限り受験を認めますが、20分を超えて遅刻した場合には、受験することができません。面接のみの受験者は、集合時間から20分を超えて遅刻した時点で受験することができません。ただし、公共交通機関の事故、自然災害などやむを得ない事情による遅刻については、受験を認める場合がありますので、延着証明書等を持参し、アドミッションセンターに申し出てください。
- ③ 「受験票」は、当日必ず持参してください。万一、紛失したり忘れた場合には、アドミッションセンターに申し出て、指示を受けてください。
- ④ 携帯電話等の電子機器類は、試験室（面接室・面接控室含む）に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切っておいてください。試験時間中（面接控室待機中含む）にこれらをかばん等にしまわず身に

付けていたり、手に持っている不正行為とみなされることがあります。時間の確認は各自の時計を利用してください。

- ⑤試験室内で、コート類を着用しても差し支えありません。英文字や日本語等がプリントされている上着等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。
 - ⑥不正行為および試験実施の妨げとなる行為をした場合には、即刻退場を命じ、受験を無効とします。
 - ⑦試験時間中に日常生活騒音等（監督者の巡回による足音・監督業務上必要な打合せなど、航空機・自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、照明の点滅、周囲の建物のチャイム音など）が発生した場合でも救済処置は行いません。
 - ⑧試験中に気分が悪くなった場合は、監督者または係員に申し出て、指示を受けてください。
 - ⑨試験当日の昼食は、各自で用意してください。
 - ⑩保護者の方などの付添い者は、試験教室および試験実施棟への立ち入りはできません。学生会館地下1階ラウンジを待機場所として開放していますので、希望する方はご利用ください。
 - ⑪本学への自動車、バイクの乗り入れはできません。また、近隣の路上駐車等は、ご遠慮ください。
 - ⑫交通に遅れ、運休なども予想されます。天気予報などの情報収集により、余裕をもった受験ができるように心がけてください。
 - ⑬インフルエンザ等の発症状況によっては、予定通り入学試験の実施ができない場合も考えられます。緊急時の対応等の諸連絡は、本学ホームページで行います。状況に応じ、ホームページで確認してください。
 - ⑭その他、不明な点等があれば、本学職員もしくはアドミッションセンターに尋ねてください。
- (4) 試験場下見について
本学試験場は、下見ができます。希望する場合には、事前にアドミッションセンターに連絡してください（学内行事や入試などで立ち入りできない場合もあります）。

10 合格発表

- (1) 合否結果は、合否通知発送日に、受験者全員に対して、本学から速達郵便で発送します。
- (2) 合格者には、「合格通知書」を送付する際、入学手続書類を同封します。
- (3) 合否通知が合否通知発送日から2日を過ぎても到着しなかった場合は、受験者本人から本学アドミッションセンターに連絡してください。それ以外の合否に関するお問い合わせについては、一切応じることができません。
- (4) 委託電報・電話・メール等による合否の連絡に関しては、本学は一切責任を負いません。

11 入学手続について

- (1) 入学手続の詳細については、「合格通知書」とともに速達郵便で発送します。
- (2) 入学金・授業料等納付金納付期限内に所定の納付金（入学金・春学期授業料等）を納入してください（金融機関の窓口営業時間内に限る）。取扱銀行の収入印をもって神戸親和女子大学の領収にかえます。入金確認後、「入学許可書」を送付します。納付金の内訳は「[Q2](#)留学生（学部生）学費・授業料減免、その他サポート」を参照してください。
- (3) 入学金・授業料等納付金納付期限までに学費の納入を済ませていない方は、入学の意志がないものとし、入学を許可しません（入学を辞退したものとして扱います）。
- (4) 出願書類や提出書類に、虚偽・不正の記載が発覚した場合や出願資格を満たしていない事実が判明した場合には、受験を無効とします。
- (5) 外国人留学生として本学に入学するには、2017年4月1日時点で「留学」の在留資格（1年もしくは2年有効）が必要です。速やかに、「留学」の在留資格の変更または更新を済ませてください。
- (6) 一旦納入された学費および書類は返還できません。〔(7) に該当する場合を除く〕
- (7) 入学手続完了後、やむを得ず入学を辞退する場合は、2017年3月17日（金）（締切日消印有効）までに本学所定の「入学辞退届」（入学手続書類に同封）に「入学許可書」を添えて提出（送付）してください。期日までに入学辞退届を提出した方には、入学金以外の授業料等納付金を2017年3月末日までに返還します。
なお、2017年3月18日（土）以降、3月31日（金）までに、やむを得ない理由により入学を辞退しなければならない場合は、3月31日（金）の17時までに、アドミッションセンターに電話連絡のうえ、本学所定の「入学辞退届」に「入学許可書」を添えて提出（送付）してください。「入学辞退届」が本学に到着後、入学金以外の授業料等納付金を4月中に返還します。なお、日曜日、祝日は事務取り扱いを行いません。

12 留学生（学部生）学費・授業料減免、その他サポート

- (1) 入学および入会金は初年度のみ納入となります。
- (2) 初年度は授業料の30%を減免します。
次年度以降は所定の単位（1年次修了時32単位以上、2年次修了時64単位以上、3年次修了時96単位以上）を修得した者のみ授業料の30%を減免します。
- (3) 初年度は奨学金月額30,000円を給付します。
次年度以降は所定の単位（1年次修了時32単位以上、2年次修了時64単位以上、3年次修了時96単位以上）を修得し、本学の定める成績基準を満たした者のみ月額30,000円を給付します。
- (4) 本学学生寮へ入寮した場合は、月額20,000円の住宅費用を補助します。
- (5) さらに、受給要件を満たせば、適用される学習奨励奨学金制度があります。（次ページ参照）
- (6) 中国語・韓国語・英語を話せる職員が、いつでも生活面・学業面での相談を受けるサポート体制をとっています。

〈注〉2017年度入試は、発達教育学部：児童教育学科・福祉臨床学科・ジュニアスポーツ教育学科の募集は行いません。

（単位：円）

		総合文化学科	心理学科	
入学 手続時 納入金	入学金(※1)	300,000	300,000	
	授業料	400,000	400,000	
		↓ 280,000	↓ 280,000	
	施設設備充実費	50,000	50,000	
	教育充実費	90,000	90,000	
	委託 徴収 金	父母の会 入会金(※1)	5,000	
		会費	4,000	
親学会(※2) 入会金(※1)		1,500		
会費		2,400		
計		732,900	732,900	
秋学 期	授業料	400,000	400,000	
		↓ 280,000	↓ 280,000	
	施設設備充実費	50,000	50,000	
	教育充実費	90,000	90,000	
	委託 徴収 金	父母の会 会費	4,000	
		親学会(※2) 会費	2,400	
計		426,400	426,400	
年額		1,159,300	1,159,300	
奨学金		月額30,000円×12ヵ月 ▲360,000円		
住宅補助		月額20,000円×12ヶ月 ▲240,000円		

(※1) 入学金及び入会金は初年度のみ納入となります。

(※2) 親学会とは学生自治会の名称です。

◎上記以外に、学会費を別途徴収する場合があります（金額・徴収の有無については学科により異なります）。

【入学手続時に必要な納付金】

（単位：円）

学科	入学金	その他授業料等納付金※	合計
総合文化学科	300,000	432,900	732,900
心理学科			

※その他授業料等納付金とは、「授業料」「施設設備充実費」「教育充実費」「委託徴収金」（いずれも春学期分）の合計金額です。

13 学習奨励奨学金および学外奨学金制度

皆さんが日本で留学生生活を送るために奨学金制度があります。
学外奨学金と学内奨学金がありますので、参考にしてください。

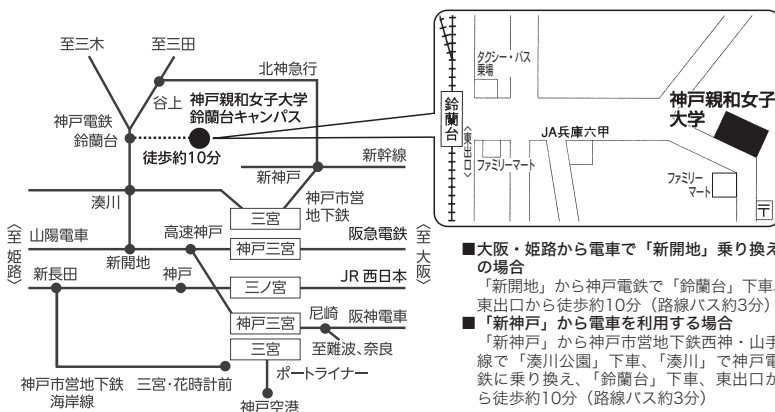
[学習奨励奨学金]

奨学金名称	受給要件	奨励内容	受給期間	併給	備考
奨励奨学金A習	1年次生の留学生で、入学前に日本語能力試験135点以上でN1レベルに合格した者で、かつ成績上位者1名	留学生学習奨励奨学金Aとして、1年次の学費（入学金・授業料・施設設備充実費・教育充実費）を全額免除する	当該年度限りとする ※但し、奨学金を受給された者であっても2年次以降も申請することができる	民間財団、地方自治体等、学外の奨学金を受給することができる。但し、民間財団、地方自治体等、学外の奨学金の定めに併給の禁止が特にある場合は、留学生学習奨励奨学金の給付を取り消す。また、1年次に限り、本学留学生奨学金及び留学生学習奨励生Bとの併給は認めない	留学生奨励申請書(様式第1号)を提出すること
奨励奨学金B習	1年次生の留学生で、日本語能力試験N1レベル、またはJ.TEST実用日本語検定準B級に合格した者	留学生学習奨励奨学金Bとして、月額1万円を給付する			
奨励奨学金C習	2年次生以上の留学生で、本学の定める成績基準を満たした者	留学生学習奨励奨学金Cとして、月額1万円を給付する	当該年度限りとする	民間財団、地方自治体等、学外の奨学金を受給することができる。但し、民間財団、地方自治体等、学外の奨学金の定めに併給の禁止が特にある場合は、留学生学習奨励奨学金の給付を取り消す	
奨励奨学金D習	2年次生以上の留学生で、本学の定める成績基準を満たし、かつ日本語能力試験N1レベル、またはJ.TEST実用日本語検定準B級に合格した者	留学生学習奨励奨学金Dとして、月額2万円を給付する	当該年度限りとする ※但し、奨学金を受給された者であっても次年度以降も申請することができる		留学生奨励申請書(様式第1号)を提出すること
奨励奨学金E習	2年次生以上の留学生で、前年度のGPAスコアが3.00以上で、かつ各学年の上位者1名	留学生学習奨励奨学金Eとして、10万円を給付する	当該年度限りとする	留学生学習奨励奨学金Cまたは留学生学習奨励生Dとの併給を認める。また、民間財団、地方自治体等、学外の奨学金を受給することができる	

[本学に募集がある学外奨学金等 (予定)]

- ・神戸市留学生奨学金 (神戸・菅原奨学金) (学部3年次以上・大学院生対象)
- ・日本学生支援機構 私費外国人留学生学習奨励費 (全学年対象)
- ・兵庫県私費外国人留学生奨学金 (全学年対象)
- ・(財)神戸学生青年センター六甲奨学基金
- ・(財)平和中島財団 外国人留学生奨学金
- ・(財)ロータリー米山記念奨学会

本学までの案内図



〈スクールバスについて〉

10月15日(土)は、本学のスクールバスの運行はありません。公共の交通機関を利用してください。
2月18日(土)は、学部入学試験「一般中期入試(B方式)」の開始、終了に合わせて、本学からスクールバスの運行を予定しています(三宮～鈴蘭台キャンパス間、8時20分三宮発)。



〒651-1111 神戸市北区鈴蘭台北町7-13-1
TEL (078)591-5229
(アドミッションセンター直通)
FAX (078)591-3113
URL <http://www.kobe-shinwa.ac.jp/>
E-mail nyushi@kobe-shinwa.ac.jp

ハロー シンワ ニュース
☎ 0120-864024

〈祝日除く月～金、9月以降の土曜日 10:00～17:00〉